

近鉄グループホールディングスが近鉄エクスプレスに対する TOB 実施を発表―信用力に及ぼす影響は限定的

以下は、近鉄グループホールディングス株式会社（証券コード：9041）の「株式会社近鉄エクスプレス株式会社（証券コード 9375）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 近鉄グループホールディングスは5月13日付で近鉄エクスプレス（KWE）株式に対する公開買付けを実施する旨を発表した。当社はKWEの発行済株式数の44.1%（22/3期末）を保有する筆頭株主である。本TOBに対しては同日付でKWEより賛同表明が出されており、当社はKWE株式の100%取得を目指している。
- (2) 本TOBが成立した場合、KWE株式の取得に伴い当社の有利子負債残高の増加が見込まれるが、KWEのキャッシュフロー創出力の状況等を勘案すれば、当社の財務指標に及ぼす影響は限定的と判断している。また本TOBの成立により当社の自己資本の規模と比較して多額ののれんの計上が予想されるが、現状では、当該のれんについて多額の減損リスクが顕在化する可能性は低いとみている。これは近年KWEがグループ全体で収益力強化に向けた様々な施策を実施し、成果をあげてきたこと等が要因である。以上から本TOBが当社の信用力に及ぼす影響は現時点では限定的と判断した。JCRではKWEを取り巻く事業環境の変化および近鉄グループの利益成長への貢献に注目していくとともに、15年5月にKWEが完全子会社化したAPL Logisticsの収益改善状況を確認していく方針である。

（担当）上村 暁生・加藤 直樹

【参考】

発行体：近鉄グループホールディングス株式会社

長期発行体格付：BBB+ 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会が定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル